



山口大学の貢献

スタートアップコミュニティスペース「Fun Fun Salon」をオープン

2022年6月15日、山口大学は株式会社YMFG ZONEプランニング及び山口キャピタル株式会社と連携し、学内にスタートアップコミュニティスペース「Fun Fun Salon」を開設しました。

山口大学と株式会社山口フィナンシャルグループ（株式会社YMFG ZONEプランニング及び山口キャピタル株式会社の親会社）は、これまでも山口大学の現役学生・教職員・卒業生を主な投資対象とする投資ファンド「Fun Fun Drive投資事業有限責任組合」の設立や、起業に関する各種支援、知財相談、情報発信等を行う「ベンチャー起業支援室」の学内設置など、地域スタートアップの立ち上げ及び成長を支援する取組を連携して展開しており、「Fun Fun Salon」もこの一環として開設しました。

「Fun Fun Salon」には株式会社YMFG ZONEプランニング及び山口キャピタル株式会社のスタッフが駐在し、起業に関する相談受付、助言及び情報提供を行います。起業及び地域・企業の課題解決に興味のある学生、大学においてスキルアップを目指す学生を支援できる体制を整えました。



山口大学グリーン社会推進研究会材料・生産技術部会 第2回セミナー

2022年12月23日、山口大学グリーン社会推進研究会材料・生産技術部会の2022年度第2回セミナーを山口地区化学工学懇話会、山口大学化学プロセス強化研究教育推進体との共催で開催しました。

セミナーでは、岐阜大学工学部の宮本学氏から「多孔質材料を用いた二酸化炭素分離」と題して、ゼオライトや金属有機構造体などの多孔質材料を用いた二酸化炭素分離技術に関する研究について、UBE株式会社中村智英氏から「ポリイミド製ガス分離膜の利用例の紹介」と題して、UBE株式会社のポリイミド製ガス分離膜について、製品群や産業分野での使用例について、最後に、創成科学研究科 田中一宏氏から、「水と二酸化炭素から水素と化学基幹品を製造するプロセスにおける膜ガス分離」と題して、人工光合成プロジェクトにおいて利用が検討されている膜ガス分離についての講演がありました。各講演の質疑応答の時間には、積極的に意見交換が行われ、今後の研究や参加者間の連携を広げる機会となりました。

山口大学グリーン社会推進研究会

目的

- ・ 企業、自治体、産業支援機関、大学等が連携したネットワークを形成
- ・ 情報交換等の場の創出
(研究シーズと地域社会・地域企業のニーズの棚卸し)
- ・ 企業間や産学公連携による新たな研究開発等を推進
- ・ 地域におけるカーボンニュートラル実現への貢献
(ご当地プロジェクトの創出)

活動内容

- ・ 会員相互の交流、情報交換、各種連携の場の創出
- ・ カーボンニュートラル・脱炭素社会に向けた取組に関する情報収集・提供
- ・ 企業間・産学公連携による研究開発・事業化の促進

など

グリーン社会推進研究会 組織

